

形名	DF-20210Y
適合親機	DF-20211ZD7, DF-20212ZD7, TMTS03A, TMTS04A

このたびは東芝調光センサをお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
東芝調光センサ以外の機器にはご使用できません。

- ・照明機器の工事に関しては、電気工事の有資格者の施工管理が義務付けられています。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

- ・工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

工事店様へ

施工上のご注意

! 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
<ul style="list-style-type: none"> ・本機の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従って行なってください。取り付けに不備があると落下、感電、火災等の原因となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本機の取り付けは、重量に耐える所に取扱説明書に従って行なってください。取り付けに不備があると落下の原因となります。

! 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。
<ul style="list-style-type: none"> ・本機は屋内専用で、5°C~35°Cの範囲で使用するよう設計しております。高温で使用しますと火災の原因となります。屋外や湿気、水気のある場所で使用しますと、湿気の浸入による絶縁不良、感電の原因になります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適合親機以外の受電電圧でご使用しないでください。間違って使用しますと短寿命、火災の原因となります。

- ・お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

お客様へ

使用上のご注意

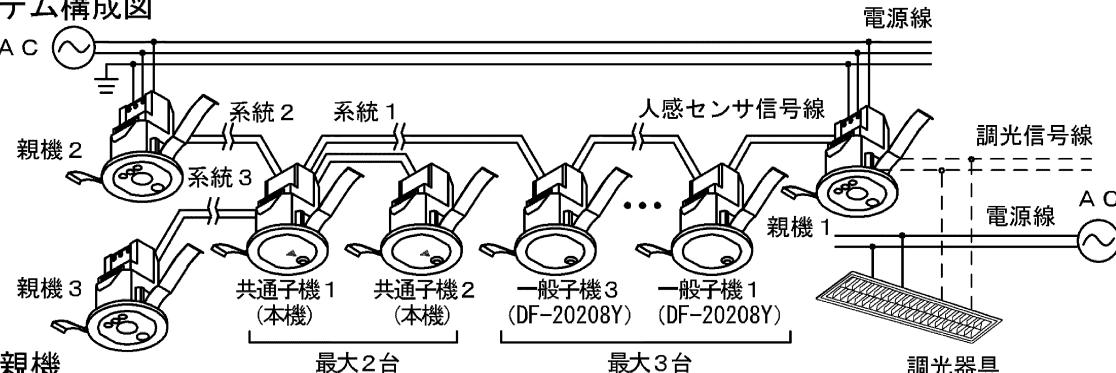
! 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
<ul style="list-style-type: none"> ・お手入れの際は必ず接続される親機の電源を切ってください。感電の原因となります。 ・本機の隙間などに金属物など差し込まないでください。感電や火災などの原因となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本機を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすい物を近づけたりしないでください。火災の原因になります。

! 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。
<ul style="list-style-type: none"> ・本機を洗剤、薬品で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。破損、落下、感電の原因となります。 ・本機の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約10年です。(定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃する際は、乾いたやわらかい布か、水で浸したやわらかい布をよく絞ってから拭いてください。

! お願い	・ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく本機から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。
------------------	---

■システム構成

1 システム構成図



2 適合親機

調光センサ (DF-20211ZD7, DF-20212ZD7, TMTS03A, TMTS04A)

接続台数	親機接続台数：系統1～3 各系統1台（合計3台まで） 一般子機(DF-20208Y)接続台数：系統1～3 各系統3台まで 共用子機増設台数：1台まで
------	--

3 適合電線

線種	配線最遠長	極性
φ0.9～φ1.2の単銅線 (F-CPEV)	80m以下	なし

- (1) 弱電流配線工事が必要です。
- (2) センサ信号端子はφ0.9～φ1.2用連結端子を採用しています。
- (3) 人感センサ信号線は親機より配線最遠長で80m以下としてください。
※人感センサ信号線は、他の装置の電源線と束ねないでください。誤動作の原因になります。
※親機への接続時、他の信号線または他の接続端子と間違わないように接続してください。

（誤配線しますと機器の故障の原因となります）

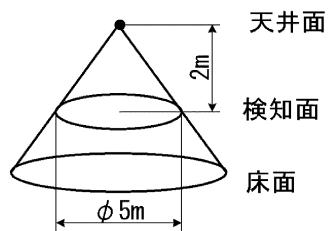
4 動作

- (1) 本機で人体を検知しますと、接続された親機すべて（最大3台）が人体検知動作をします。
- (2) 本機の増設子機端子にもう1台本機を接続しますと2箇所で人体を検知することができます。（増設は1台のみ）
- (3) 本機と親機の間に一般増設子機(DF-20208Y)を接続することができます。一般増設子機は接続された親機のみ人感検知信号を送ります。
- (4) 本機にはリモコンの受信機能はありません。（親機のみ）

■センサ設置の注意事項

1 検知範囲

- 注) センサの取り付けが斜めに傾くと
検知範囲も斜めになりますのでご注意ください。
- (1) センサは円錐形の内部を検知します。
 - (2) 高さ2mで直径約5mの範囲を検知します。
 - (3) 70cm以上の動きを検出します。



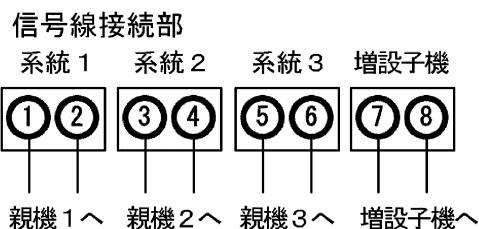
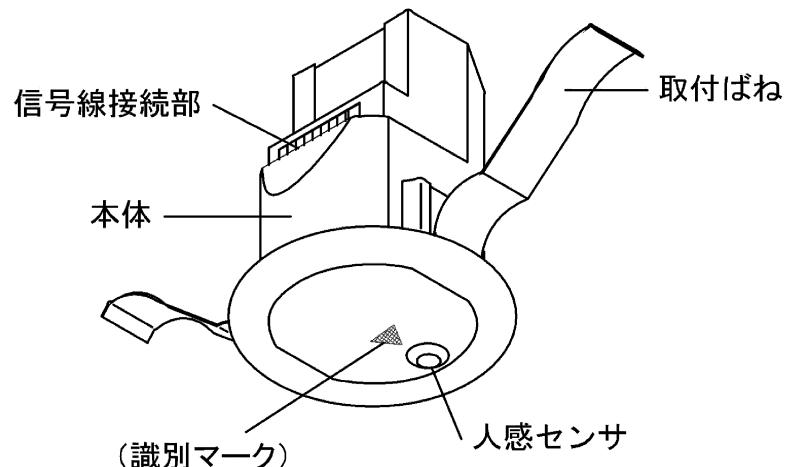
2 人感センサ

- (1) 人感センサに使用しているセンサは赤外線（熱）を検知しますので、センサ検知エリア内に空調の吹き出し口や、センサに直接風が当たらないような位置に設置してください。誤動作の原因となります。
- (2) 人感センサは赤外線の変化を検出するものであるため、人以外の熱源がエリアを横切ると同様に検知します。人体と同じ程度の温度の物が移動する環境下でのご使用は避けてください。
- (3) エリア内にパーテーション等の障害物を設置された場合、センサの反対側は検出できません。パーテーションを設置する場合は、本機(DF-20210Y)をもう1台増設してください。
- (4) 入口に扉などのない部屋で使用する場合には、外の通路を通る人を検知しないような位置に設置してください。

3 センサに関する注意事項

- (1) 他の電子機器から出来るだけ離してください。他の電子機器からのノイズにより誤検知する場合があります。
- (2) 本センサは赤外線（熱）の変化を検出する方式となっています。このため、熱の変化があると人以外でも検知する場合があります。
 - ・ブラインドに反射した太陽光がセンサに入射した時
 - ・空調からの温風または冷風が直接当たった時
 - ・窓際に設置された棚に反射した太陽光がセンサに入射した時
 - ・人体以外の熱源が検知エリア内を移動した時
- (3) 使用しているセンサ素子の性質上、温度変化等周囲環境の影響により、誤検知する場合があります。

■各部のなまえ



※系統 1 端子 (①②) は親機または親機に接続された子機への接続が必要です。

※本機を共用増設子機として使用する場合は系統 1 のみを接続ください。

■取り付けかた

1 取り付け前の確認

取り付け前に器具重量 0.2kg に十分に耐えるよう、天井取り付け部の強度を確保してください。
ロックウールなどやわらかい天井に取り付ける場合は、補強材を入れて取り付けてください。

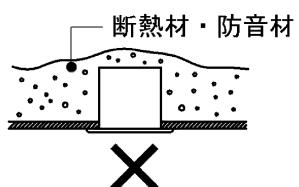
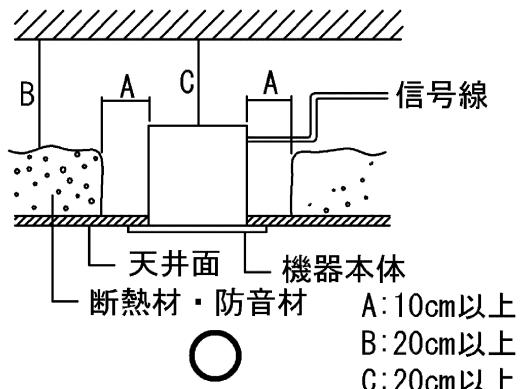


警告

天井強度に不備がありますと落下の原因となります。

断熱材・防音材の施工法

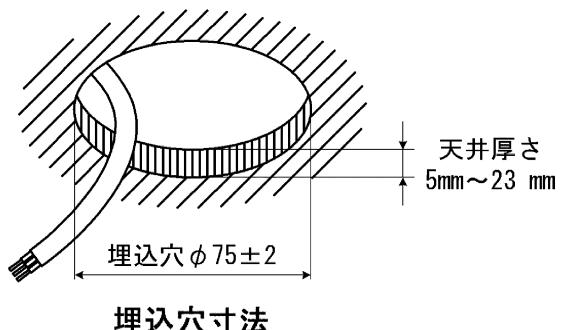
- 断熱材・防音材をご使用の際は右図のように施工してください。
 - 機器から断熱材・防音材の距離を10cm以上離してください。(断熱施工はできません。)
 - 電気配線は断熱材・防音材の上側に配線してください。
 - 断熱材・防音材で本体の周囲をふさがないでください。
 - 断熱材・防音材の上部は最低20cmの空間が必要です。
- 機器本体に信号線を接触させないでください。



2 埋込穴の開口

天井に埋込穴 $\phi 75 \pm 2$ をあけてください。

※取付可能な天井厚さは 5~23mm です。



■取り付けかた

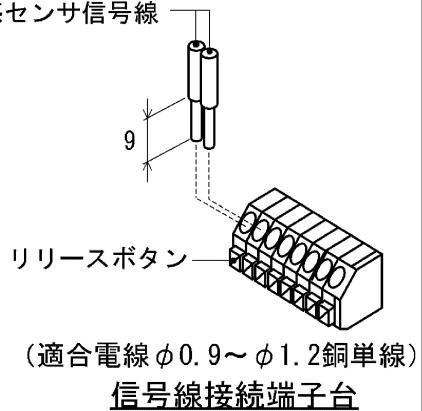
3 信号線の接続

1. 人感センサ信号線の被覆を表示ラベルのストリップゲージに合わせてむいてください (9mm)。
2. 人感センサ信号線を下図にしたがってセンサ信号端子穴へ確実に差し込んでください。



接続箇所を間違えると、故障の原因になります。

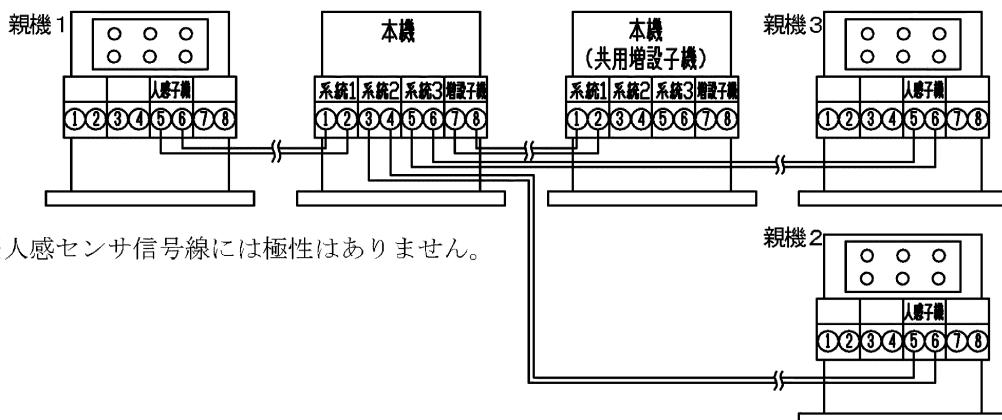
人感センサ信号線



感電の原因になります。信号線をはずすときは必ず親機の電源を切ってください。

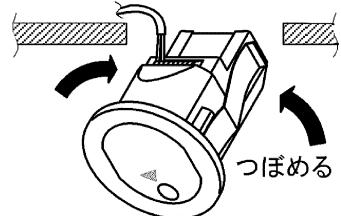
- 同系統に異なる親機を接続しないでください。システム故障の原因となります。

<接続例> 例：親機がDF-20211ZD7の場合



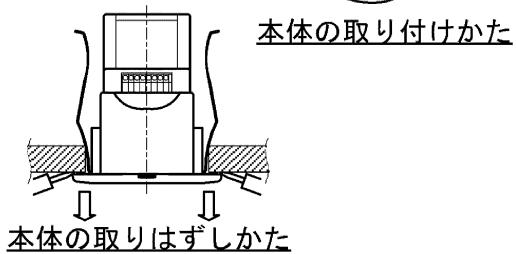
4 本体の取り付け

1. 本体を端子台側から埋込穴に挿入し、取付ばね（2個所）をつぼめて埋込穴に引っ掛けてください。
2. ゆっくり本体を押しあげて、確実に取り付けてください。



5 本体の取りはずしかた

1. 本体はずし溝にマイナスドライバーを両側から差し込んでください。
2. 図の矢印方向に引きだし、天井と本体に隙間ができたら、取付ばねを押さえながら本体を引き出してください。



保証について • 保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック商品ご相談センター

0120-66-1048 (通話料:無料)

受付時間：365日 9:00～18:00

携帯電話・PHSなど 046-862-2772 (通話料:有料)

FAX 0570-000-661 (通信料:有料)

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック株式会社

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

001U201D